

泌尿器科

研究課題名

経尿道的前立腺核出術による偶発癌の発見率とその関連因子についての検討

研究目的

前立腺肥大症は、中高年男性でよくみられる前立腺の病気です。60歳代で6%、70歳代で12%の男性が経験すると言われています。治療法には、日常生活の工夫や薬物療法がありますが、効果がなければ、外科手術を行います。

「経尿道的前立腺核出術」は広く行われている前立腺肥大症の手術です。手術前に、前立腺がんが存在するかどうか、注意深く診察しますが、それでも、「経尿道的前立腺核出術」で偶然、前立腺がんが見つかることがあります。前立腺がんが見つかった場合は、手術法の変更や追加の治療が必要になる場合があります。

この研究では、「経尿道的前立腺核出術」で偶然、前立腺がんが見つかる患者さんがどの程度存在するのか、そして、どのような患者さんで、偶然、前立腺がんが見つかりやすいかを解析します。

研究期間

2021年12月10日から2022年3月31日

利用する試料・情報

2013年7月から2021年9月の間に、当院で前立腺肥大症と診断され、「経尿道的前立腺核出術」を受けた患者さまを対象とします。

ご年齢、性別などの基本属性、診断病名、既往歴や治療経過（血液検査や画像検査も含みます）について、カルテ（診療録）の記録をもとに情報収集します。

なお、個人が特定されないよう個人情報保護に配慮しながら、匿名化された研究用データを取り扱います。また、学会・学術誌等での発表に際しても、個人が特定されないよう十分に留意いたします。

試料・情報を利用する者の範囲

当院の泌尿器科医師

もし、この研究活動にご自身の診療記録を利用されたくない場合は、下記の問い合わせ先までお知らせください。この場合であっても診療上、不利になることは一切ありません。

連絡先

ときわ会常磐病院 総務課

〒972-8322

福島県いわき市常磐上湯長谷町上ノ台 57 番地

TEL:0246-81-5522 FAX:0246-81-5577